

厚生労働大臣 田村憲久殿
東京都千代田区霞が関1-2-2
日本

令和2年11月23日
フランス、パリより

良識ある大臣へ

フランスのプリンシパルパフォーマーズ労働組合は、日本の新型コロナウイルス感染拡大防止のために講じられた厳しい措置の結果、メディアおよび芸能界や文化芸術に携わるフリーランスの芸能従事者が今日耐えている危機的な状況を知らされ、非常に驚いています。

この間のウイルスに対する措置が人命を救うために不可欠であることは自明の理ですが、日本の正規雇用者は収入を維持しているのに反し、未払賃金確保制度や傷病手当金など、財政支援を利用できない多くの独立請負業者への甚大な影響を懸念しています。

フリーランスの俳優、音楽家、技術スタッフ等の日本の芸能従事者の大多数は、収益を見込んで、製作過程で多額の経費を投じて働いていましたが、膨大な芸能分野の成果物のキャンセルにより多額の損金が生じたため、次の企画は消滅せざるを得ません。このような絶望的な状況にもかかわらず、私たちの加盟団体の誰もこの経済的損失を補償されていません。

その結果、芸能界及び文化芸術に携わるフリーランスの芸能従事者は、貧困線のしきい値を下回って生活しています。彼らの大多数は今年2月以来収入が50%以上減少しており、驚くべき生活をしています。

日本の芸能従事者が円滑に利用できる補助金や緊急助成金がないため、生存が脅かされ、また不安定な収入に依存している家族の生存も危機に瀕しています。まだ仕事を再開するのに十分な状況にはないにも関わらず、ウイルスの感染から身を守る余裕がありません。

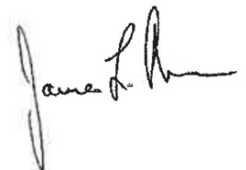
このパンデミックにおいて、カナダ、米国、英国、及びほとんどのEU諸国を含む、世界中の多くの国が、すべての労働者に包括的な福祉と収益の保護を提供するため、大胆かつ前例のない措置を講じ、独立請負業者と従業員に同等のサポートを提供しています。不安定な状況にも関わらず、この平等なサポートが、少なくとも窮迫した状況を救うことができたことは、日本と大きく異なります。

フランスを含む世界中の多くの国が、パンデミックの際にすべての労働者に包括的な保護を提供するために前例のない措置を講じてきました。多くの欧州連合では、独立請負業者は、もちろん、長期契約であろうと短期契約であろうと、従業員と同様にサポートを受けています。

2018年には、東京で日本俳優連合が主催した FIA 国際俳優連盟の理事会に参加しました。この理事会には、あなたの国で最も知られている芸能実演家との会議も含まれていました。また、数々の公演を拝見しました。日本の文化と民度の高さだけでなく、俳優自身が秘めている力の影響力と、組合が俳優だけでなく、すべての芸術家の生活を改善するための精力的な努力に感銘を受けています。

私たちは全面的に日本俳優連合と連携しています。日本政府に置かれましては、どうか彼らの絶望的な呼びかけを聞き、この危機の間、メディアおよび芸能界と文化芸術に携わるすべてのフリーランス芸能従事者に、有意義な支援措置を迅速に拡大することを要請します。

敬意を込めて



ジミー・シューマン
全国委員会代表団総長